



「細島の特色を生かしたキャリア教育の推進」

日向市立細島小学校 校長 **山田 浩明**

本校の位置する細島地区は、古くから宮崎の海の玄関口として栄え、往時を偲ぶ史跡が数多く見られます。また、この地域に誇りを持ち、熱い思いで地域のために積極的に活動しておられる方々が数多くいらっしゃいます。さらに、天然の良港を生かした漁業も盛んで、漁師の方々の活躍の様子を間近に見ることができます。広い校区ではありませんが、ここには、昔から現在までこの地で暮らした人々の暮らしや文化が息づいており、その証拠がここに残っています。まさに、キャリア教育の素材の宝庫だと感じています。

キャリア教育で育成する力の中核である「基礎的・汎用的能力」、つまり、日向市における「つながる力」「分かる力」「創る力」「やりぬく力」「グローバルグローバルと郷土愛」の5つの力の育成をめざし、この貴重な地域の素材を十分に活用した本校なりのキャリア教育を推進していきたいと思えます。



子ども達の「夢実現」のために

日向市立美々津中学校 校長 **崎田 浩二**

「よのなか先生」、「出前授業」、「キャリア教育についての諸研修会」等、お願いすれば学校のために協力していただける企業や講師の方々も数多くいる。子ども達がキャリアデザインを描きやすい環境が整っている。4年前に平岩小中学校に赴任したときから、日向市はキャリアに関する進んだ教育行政を展開しているなど感じていた。そのような日向市で、再び子ども達のために仕事ができることを嬉しく思う。

美々津中学校の今年度の学校便りのタイトルは「夢実現」である。当に日向市が行っているキャリア教育にどっぷりと乗っかり、子ども達の視野を広げ将来の夢や希望の実現の一助として大いに活用したいと考えている。

「日向の大人はみな子供たちの先生」を合い言葉に頑張っておられる日向市の大人の皆さんに感謝したい。



「子どもとともに」

長江保育園 園長 **黒木 ちどり**

「よのなか教室」に参加し、数年になりますますが何度子どもの前に立ってもヒヤヒヤドキドキの緊張がなくなることはありません。

講座の依頼があると、どんなことを話すと良いのかを考えますが、反対に講師である私ができるように話せば理解してもらえるのかを考えることで、自分磨きをさせてもらっていることに気づきます。子どもたちへのキャリア教育が、私たちのキャリアアップにつながっている、そんな思いを抱きながら自分の仕事について話をしています。

周りの方々(お父さんやお母さんなど)のおかげで大きくなったこと、命は大切にすること、今経験していることは、いつの日か必ず役に立つこと等々を話題にします。

送られてきた感想文で、私の思いが伝わっていることを知り、嬉しくなると同時に、新たに気づかされることもあります。これからも子どもたちを見守っていきたいと思えます。



「キャリア教育」

有限会社太洋開発 代表取締役 **西村 光平**

僕は東京の北区から小学校4年生の時に日向に転校してきた。ある日、僕が生まれたのは南郷村上渡川だと聞かされる。小丸川の源流で山間の小さな集落だった。東京のコンクリートのグラウンドが遊び場だったので、自然の中で伸び伸びと育つ子供達はたくましく、休みの殆どはこの村で過ごした。川で獲った魚を河原で焼き、秘密基地を拠点に野山を駆け巡る。中学生から末端は学校に行っていない幼子まで、年下をいたわり、年上をうやまい、遊びの中で、お兄さん達から人間関係の道理を学んだような気がする。子供達は学校で沢山の知識を詰め込み、テストの結果で自分の位置を確認している。社会人になると人との付き合いを余儀なくされ、テストの様に知識だけでは乗り越えられない時もある。そんな時にキャリア教育の体験談を思い出して欲しい。



5月21日(月) 合同研修会開催 (喜重会館)

◎教職員キャリア教育担当者会 15:30~16:30

市教育委員会主催で開催。市内小中学校、県立高校、ひまわり支援学校、門川高校の担当先生45名が集合し、「よのなか教室」、「よのなか先生」の有用性と課題についてグループ別に協議し、発表し合った。



◎教職員と「よのなか先生」情報交換会 16:40~18:00

キャリア教育アワードで経済産業大臣優秀賞を受賞した南日本ハム(株)と文部科学大臣最優秀賞の大王谷学園の取組実践発表があり、参加者と意見並びに情報を交換した。



南日本ハム(株)
長町さん



南日本ハム(株)
難波さん



大王谷学園
長友教諭



大王谷学園
飯干教諭

◎「よのなか先生」研修会 18:00~19:10

研修会開催は、今回で、15回目を数えました。当日は

- ①委嘱状交付 代表して自衛隊広報官 小土手さんへ 手渡し 登録者数は219名
- ②個人表彰 青木雅矢さん、今村桃代さん
- 団体表彰 ミツイシ(株)、南日本ハム(株)



③マスコットキャラクター名 決定!

たくさんの応募の中から大王谷学園9年生 園田和子さんの作品、家族で、「ひゅうがまなびの親子」個々に、「まーさん(おかめ)」、「なーさん(きつね)」、「びーくん(ひよっとこ)」に決定し、命名した。
イラストは、H29日向工卒(今村玲音さん)

④モデル授業



「銀行のお仕事」
宮崎銀行 日向支店 中窪浩太さん



「敬天愛人」
書家 今村桃代さん



◎教職員と「よのなか先生」交流会 19:10~21:10

研修会終了後、開催。教育長の今村卓也さんの挨拶、特別ゲストのホ・アンミンさん(立命館アジア太平洋大学卒)の紹介。「よのなか先生」、中学校校区ごとの先生方紹介、県立学校、市教委、商工会議所の紹介。あっという間の2時間。日向の子供たちの未来づくりの大切さを共有。研修会・交流会の参加者は延べ90人を超えました。次回は、支援センターが5年を経過し、今後の取組みを見据え11月にキャリア教育フォーラムを開催予定。

